

きいて・めもして・こたえよう

ユニセフぼきんの 呼びかけ

名前

聞くめあて ぼきんの「目的（何のため）」と、「集まったお金の使われ方」を、分けてメモしましょう。

おとさない言葉：目的・お金の使われ方・数字

放送が終わったら、開いて問題に答えましょう。

やまおり

(1) ユニセフは、どんな活動をしているのだんたいですか。

(2) 百円で、はしかをふせぐワクチンは、何回分、買えると言っていましたか。

(3) ぼきんは、いつあつめると言っていましたか。○をつけましょう。

来週の月曜日から金曜日まで、朝の時間に各教室で

毎日、昼休みに体育館で

来月の土曜日に一回だけ

(4) 次のうち、話し手が、いちばん伝えたい「考え」はどれですか。○をつけましょう。

二千円で、水を作るじょうかざいがたくさん買える

大切なのは、金がかよりも「だれかを助きたい」という気持ちだ

ウ ぼきんは、朝の時間に各教室であつめる

(5) ユニセフぼきんについて、聞いてみたいことを「しつもの文」で一つ書きましょう。

すすめ方

- ① 中央の点線で山折りにして、「めも」の面だけを表にする（問題を先に見せない）。
- ② この放送文を先生が読む（または用意した音声流す）。読む回数：1回。聞きながらメモを取らせる。
- ③ 放送が終わったらプリントを開き、メモを見ながら問題に答えさせる。

放送文

計画委員会から、みなさんに、お願いが、あります。来週、「ユニセフぼきん」を、行います。今日は、この、ぼきんが、何のためのものか、そして、集まった、お金が、どのように、使われるのかを、せつめいします。

ユニセフは、せかい中の、子どもたちを、助ける、活動を、している、だんたいです。せかいには、まずしさや、せんそうのために、学校に、行けなかったり、じゅうぶんな、食べ物や、薬が、なかったりする、子どもたちが、たくさん、います。

みなさんの、ぼきんは、その、子どもたちの、命を、救うために、使われます。たとえば、百円で、はしかを、ふせぐ、ワクチンが、六回分。二千円で、きれいな、水を、作る、じょうか、ざいが、たくさん、買えます。小さな、お金が、大きな、力に、なるのです。

ぼきんは、来週の、月曜日から、金曜日まで、朝の、時間に、各教室で、あつめます。きんがくは、いくらでも、かまいません。大切なのは、金がかくよりも、「だれかを、助けたい」という、みなさんの、気持ちです。

せかいの、どこかで、こまっている、子どもたちに、わたしたちの、思いやりを、とどけましょう。ご協力を、よろしく、お願いします。

メモのれい

ユニセフぼきんの呼びかけ（計画委員会）

目的：せかい中の子どもを助けるユニセフの活動へ（まずしさ・せんそうで学校・食べ物・薬がない子へ）

お金の使われ方：百円＝はしかワクチン六回分／二千円＝水を作るじょうかざい

方法：来週 月～金の朝、各教室／きんがくはいくらでも→大切なのは助けたい気持ち

こたえと かいせつ

（1）せかい中の子どもたちを助ける活動

「ユニセフは、せかい中の、子どもたちを、助ける、活動を、している、だんたい」と言っていました。

（2）六回分

「百円で、はしかを、ふせぐ、ワクチンが、六回分」と言っていました。

（3）ア（来週の月曜日から金曜日まで、朝の時間に各教室で）

「来週の、月曜日から、金曜日まで、朝の、時間に、各教室で、あつめます」と言っていました。

（4）イ（大切なのは、金がかくよりも「だれかを助けたい」という気持ちだ）

アとウは「事実（説明）」です。イは話し手がいちばん伝えたい「考え」です。

（5）（例）集まったお金は、どの国にとどきますか。／一円でも、やくに立ちますか。

ぼきんに関係する「たずねる文（～ですか。）」になっていれば正解です。